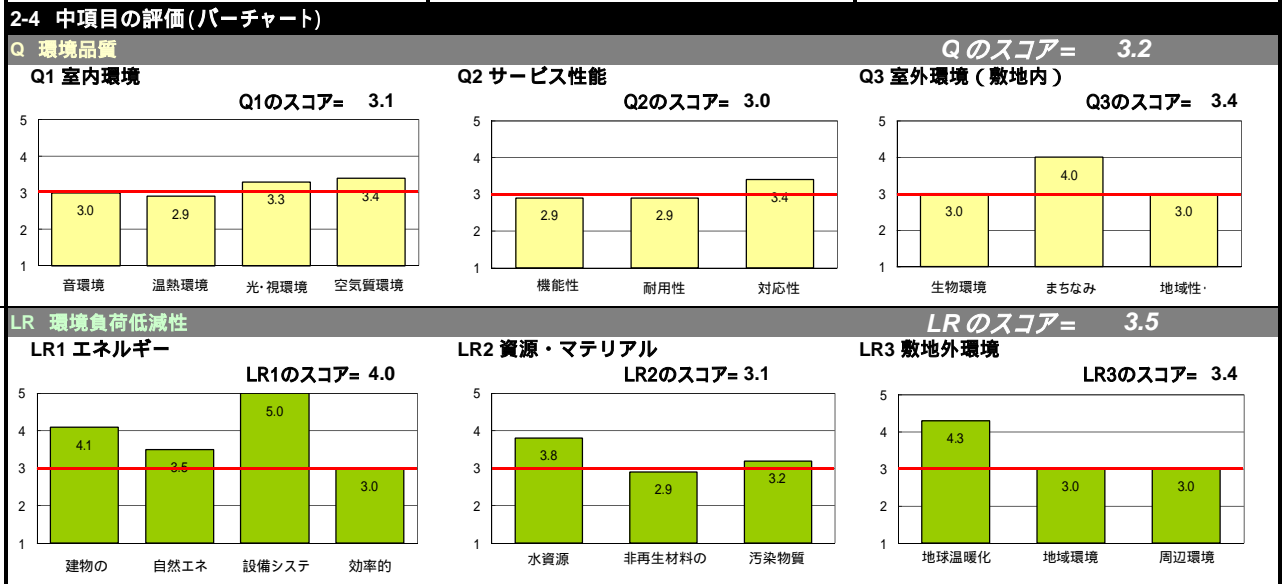
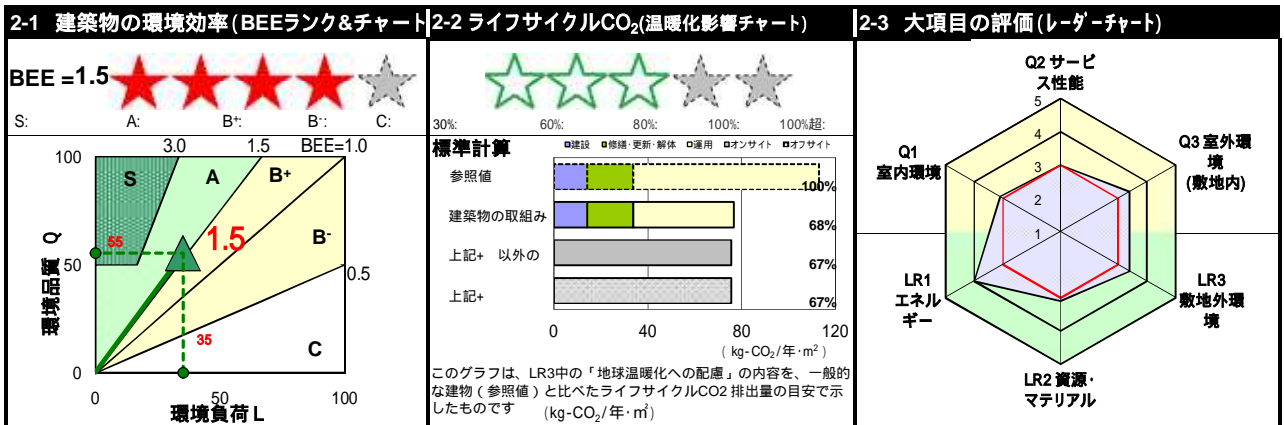


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	浜見平地区複合施設	階数	地上3F
建設地	神奈川県茅ヶ崎市浜見平489-1	構造	S造
用途地域	第一種中高専、準防火地域	平均居住人員	941 人
気候区分		年間使用時間	4,000 時間/年
建物用途	事務所、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年3月 予定	評価の実施日	2013年12月24日
敷地面積	7,070 m ²	作成者	(株)梓設計
建築面積	3,903 m ²	確認日	2013年12月24日
延床面積	7,747 m ²	確認者	(株)梓設計



3 設計上の配慮事項

総合	その他
<ul style="list-style-type: none"> 高断熱のALC材を主な外装材により外壁面を計画することで、表面積の大きさをカバーする。 敷地内のオープンスペースを十分に確保し、ゆとりのある建物計画とする。 	0
Q1 室内環境 <ul style="list-style-type: none"> アルミサッシ・気密性確保につとめる。 底により真夏のつよい日差しを遮る計画とする。 	Q2 サービス性能 <ul style="list-style-type: none"> 壁長さ比率は約0.19を実現し、フレキシブルな建物計画とした。 複合施設であることから、将来対応に配慮し、階高にゆとりをもたせることで、各室の天井高を2.8m確保した。
LR1 エネルギー <ul style="list-style-type: none"> 太陽光パネルを設置している。 	LR2 資源・マテリアル <ul style="list-style-type: none"> 木材・再生プラスチック複合材の採用、雨水貯留浸透槽はエコマーク認定品を採用する。
	Q3 室外環境 (敷地内) <ul style="list-style-type: none"> 建物計画においては景観まちづくり審議会の諮問を受けた。審議会にて、植栽計画、来館者へのサービス、建物からの眺望の配慮等の指導を頂き、全体計画をとりまとめた。
	LR3 敷地外環境 <ul style="list-style-type: none"> 来館者のための駐車台数は、附属義務台数24台に対し、34台を確保し、公共専用・民間用の荷捌き駐車場を設置している。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される